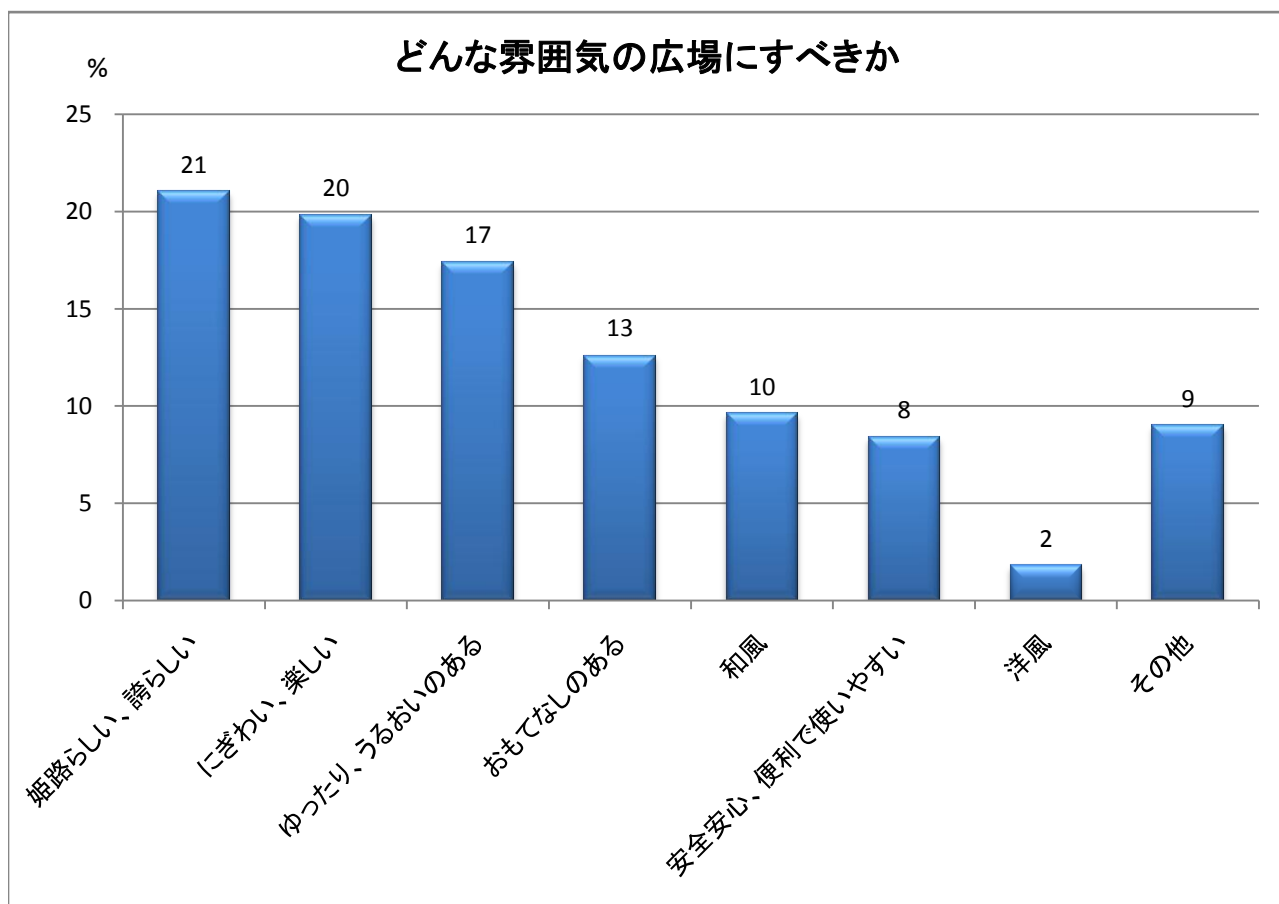
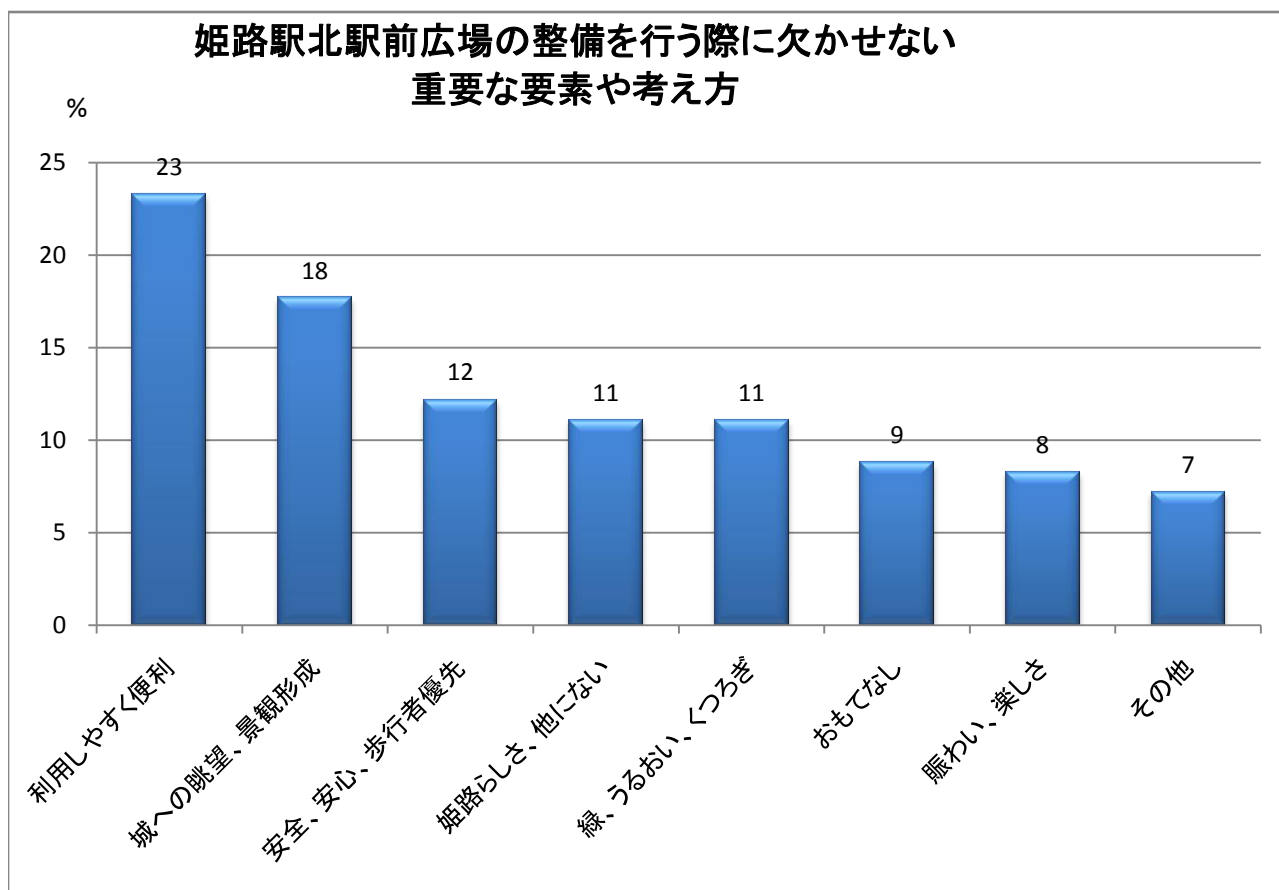


## 「高架後の姫路都心部まちづくりフォーラム」アンケート結果

平成21年1月23日



姫路駅北駅前広場の整備について

問1: 駅前広場の整備を行う際に欠かせない重要な要素や考え方

No.	ご意見
1	お城の見える広場 現在、大手前通りの東西歩道の樹木が大きすぎて歩道を散策しても（北に向かって）お城が全く見えない 大手前通りが泣いている。
2	J R姫路駅の駅舎のデザインが、ランドマークになるものにしてほしい。（何もお城のデザインにとらわれることなく） 利便性、車に乗れない弱者に便利。住む人に便利。
3	大手前通りに面した商業ビルの屋上、袖看板の大きさ又は色彩等の統一性を望みます。
4	おもてなし空間の演出
5	城への眺望を第一に多人数の宿泊施設
6	交通結節機能の強化（安全、やさしさ）
7	市民が誇りに思える、お城が見える、観光客へのホスピタリティー
8	やはり城への眺望に配慮されたものが必要である。
9	交通結節機能、バスターミナル
11	観光都市としていくための観光客への色々な利便性を考えていくべき （駅周辺にもおくべき）姫路らしい商店、郵便局、けいさつ、病院など
12	人間が原点の町で、姫路固有の満ちあふれた町に
14	ゆったりとした広場、金沢などを参考にしてはどうか
15	交通としてJ R～神姫バスの乗り換えがしやすいように。（便利、安全性を重視する）
16	一般的に「姫路城」をクローズアップし、それを中心に物事が考えられがちだが、まずはそこで生活する市民にとって交通拠点として便利で機能的である必要がある。そこを確保した上での観光地、眺望等の付加価値を考えていくべきだ。
17	愛着がなければ顔づくりなどできない、住民の心意気を集結させるしかけ
18	交通の利便性、大胆な発想、意識改革、城との一体化、快適な空間、国際都市としての顔、景観重視、地域特性、チェンジ、バリアフリー、安全性
19	景観条例を変更し城～駅間の付近は城を感じる建物にする。 城下町としての町名が多数あり、町名コーナー、由来も覚えるコーナーがあれば良い。
21	公共交通の利便性
22	地下街の再整備に多額の費用を要し、商店街の再入店に問題有り、地下街を廃止する方向の検討も必要。 ただ現地下街を再利用する考え（通路及び広場）も必要。 駅前広場を立体的に（地下、地上、上空）利用する事も必要、ただし、上空利用の場合、景観に注意する事。ペデの場合地上が暗くなるおそれ有り。
23	駅からすぐにバス、タクシーに乗れる
24	姫路駅を中心とした市街、南北の発展性を考慮した施策
25	城への眺望 これが一番重要だと思う。世界遺産である姫路城を第一に考えた駅前整備を行うべきである。 便利で安全 自動車と歩行者の完全分離の整備を行うべきである。
27	城を含めた景観、観光的配慮、播磨観光の玄関口、驚きの演出
28	お城あつての姫路ではありますが、市内に住んでいる者の心地よさも大きな要素ではないでしょうか。市民の満足度100%がキーワードです。
29	①駅から城が見えること（城全体が見えること→イチョウの木の撤去もありかも） ②一般車輛の侵入の禁止（ロータリー等は駅南に作る） ③歩行者（観光客）が安全に歩ける（車線の減少、歩道の拡幅）
30	若者が集まる環境（うるおい、憩い、にぎわいなど）。即ち雰囲気。一例として東京の原宿、新宿のゾーンの中にも姫路らしさが出せると良い。
31	便利、観光客が楽しめる街
32	「HIMEJI～現代の城下都市（まち）～」 現代の都市に必要とされている便利さやバリアフリーを踏まえた他の都市より1歩進んだ都市。
34	他にない姫路らしさ
35	大胆な事が必要と考えます。 世界（アメリカ）でも環境にシフトしていく姿勢を見せました。こんな大幅に駅前で開発事業を行える事はもうないと思います。大手前通り歩行空間は自動車に依存していない事を打ち出します。このようなメッセージのある開発がして欲しいと思います。
36	にわ タクシーをはじによせて下さい。
37	活気、電器屋の誘致、音楽イベント
38	姫路市の中心市街地としての駅広、城と駅のリンクとなる駅広でなければならないと思います。 交通面積、環境面積をとり、様々な人々が利用しやすい駅前広場になってもらいたいです。
39	交通結節点のスムーズな移動が可能であること、衛生的であること
40	楽しさのある駅前、姫路城の眺望を楽しめる駅前

姫路駅北駅前広場の整備について

問1: 駅前広場の整備を行う際に欠かせない重要な要素や考え方

No.	ご意見
41	市民が待合わせの場所として使える空間づくり
42	城下町らしさを残したコンセプトの明確な形での整備をお願いしたい。
43	「姫路」らしさを 城から駅まで（大手前通り）車が通らないようなつくりができないか 世界遺産の城があるという絶対的個性を活かしたオンリーワンの広場であってほしい。
44	城（城下町）へ誘導するためのゲート（門がほしい）
45	少なくとも30年先の市の姿を想像できるもの 足立氏のおっしやるとおり、100年後にほこれる本物の街づくり（城南側の高田の馬場等は失敗、ハリボテに見えます）
46	1. タクシーの客待ちの為にスペースと道路が狭められている 2. 自家用車もJR駅周辺に入れない 3. 自転車収容スペースを各所に作り、地下へ集める
47	お城～駅前を近く感じる様に駅前から、楽しみながら（ストーリー）的に城へ。
48	・内外の人に憧れを感じさせる ・ローカル性（「城」「城下町」や「祭り」をコンセプトに外からの観光客向け）と都会性（内の買物客向け「プリエ」の成功例）の調和
50	駅と城とのつながり、南北ラインを中心とした東西への広がり
51	緑
52	交通の便が良く、駐車場もよく整備されて集まりやすい。スムーズに通りぬげができる。公共施設や文化施設の集積。
53	土地の値段
54	歩行者優先、おとしより、障がいのある方に特に配慮した駅、今の様にタクシー乗り場を駅の正面に置かない。
55	滞留、人影、清潔、待合せ、明るさ、緑、子供、ファミリー、学生
56	お城への歩み始める前に一寸立止まって眺めたくなる様なふん囲気の広場 十二所線迄の大手前通りを含めた計画を
57	お城の見える駅前広場
58	・にぎわい（和菓子、食事など姫路特産品店） ・ターゲットは外国人観光客（レンタサイクル、観光案内所など）、英語の表示 ・タクシー、乗用車、観光バスが駅にアクセスしやすいロータリー ・広場と姫路城を結ぶ歩行者道路の整備
60	市民が集まりやすい雰囲気作り、ショッピングゾーンの整備
61	現在の大手前通の木（お城の目隠しと鳥の巣）を変更すべき イルミネーションが出来るものにしてお城への導線をつくるべき 生活者と観光客の融合
62	インフラ整備、魅力的な大手前通（世界に発信）、西側地区の町づくり
63	城を中心とした統一感のある町なみ
64	機能的で便利（利用者第一）である必要があると思います。
65	伝統ある街、文化のある街を想像させる、気分が一挙にわかるようにして欲しい
66	広い空間ができるので、緑を多く取り入れ、広い空間と安らぎを感じるものであった方が良いのでは。各地の町に行っても同じような感じを受ける所が多いので、お城の景観と深い歴史を感じられるような広がりのあるものであればよいと思う。
67	バリアフリー、耐震等の安全、観光客に満足していただける（記念写真がとれる所）、（名物・お土産が買える、食べられる）、タクシーバスのりばはJR姫路駅と山電に近いほうが良いので、西のほうが良いのかも。一般車は駅前にはできるだけ入らないほうがよいかも
68	環境に配慮した町づくり ①自然エネルギーの利用 ②清掃がしやすいシステム
69	・姫路城からの景観（広場の中心にアイ・ストップをつくってください） ・広場+公園（休憩、くつろぎ、楽しみ） ・十分な交通結節点としての機能 ・駅高架下、駅ビル、みゆき通り、おみぞ筋等を連結するその中心となる公園としての機能
70	地元民にも観光客にも、やさしく、日々おもしろみのもてる深み（日々&季節ごとに多様な表情をもたせる、週末は歩行者天国、チンドン屋、ストリートパフォーマンス等で活気を持たせる）のあるまち
71	コンパクトシティ、娯楽施設・商業施設の充実（市民が満足でき、近隣他市からの流入人口の増加があり活気ある姫路へ）
72	学者の机上論ではダメ、底辺を意識した構造、他所のサルマネ不可、姫路城に頼らない町づくり、
74	訪れたい、働きたい、住みたい街姫路のゲートウェイ
75	21世紀の日本、世界を代表する町並み、オンリー1、ナンバー1

姫路駅北駅前広場の整備について

問1: 駅前広場の整備を行う際に欠かせない重要な要素や考え方

No.	ご意見
76	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能性重視が一番</li> <li>・姫路市は景観条例等にこだわり過ぎ</li> <li>・にぎやかな街を目指すべき</li> </ul>
77	便利（動く距離が小さいこと）、城の眺望が十分満たされること
78	各レベル（地下、地上、デッキ）、新駅ビル、駅西地区、みゆき通りへのアクセスの公共性を確保
79	<p>駅に対してのアプローチ動線を明確に分かりやすい計画としてたてていただきたい</p> <p>又、バス、タクシー、歩行者動線、JR、私鉄を含め、つながりの良い安全で利便性の高い駅前広場を期待します</p>
80	姫路のシンボルであるお城を大切にし、人が自然と集まるような ただ、駅前という場所なので、駅へのアクセス等も配慮してほしい
81	駅へのアプローチの容易性 JR、私鉄、バス・タクシーの各機能の乗換えの容易性
82	交通結節点として必要十分なバスバース、タクシーバースを備えるとともに、姫路を訪れる人が最初に出会う街の顔として姫路城への眺望など、アメニティ豊かな空間を確保すること
83	<ul style="list-style-type: none"> <li>①駅改札とバス・タクシー乗降場との近接性、乗り換えの容易性</li> <li>②スムーズな動線確保</li> <li>③バリアフリー</li> <li>④優れた景観、うるおい</li> </ul>
84	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 駅の利便性、JRと山陽、バス、TAXIへの乗りかえ、</li> <li>2. 玄関としての機能</li> <li>3. 景観、城との調和、安らげる環境</li> </ul>
85	<p>姫路市民が中心部へ足を運ぶ環境整備を望む</p> <p>飾磨のリバーシティ、大津のイオン、福崎のライフ、加西のイオン、全て郊外で買い物が出来、わざわざ高い駐車代を払って中心部に来る必要がない環境になっている</p>
86	<p>海外からの旅行者や高齢者の利用しやすい駅前広場が必要かと思ひます。</p> <p>雨にぬれないような構造も便利ですね。治安に関しては、夜間でも1人で歩きやすいように明るく、安全な駅前が必要かと思ひます。</p>
87	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未来永久に固定してしまう整備でなく、5年、10年で手直し、変更できる</li> <li>・日本全国同じ駅になっている 姫路も同様→駅前で姫路のユニークさ出す 徹底したローコスト</li> </ul>
88	城への眺望、交通結節点
89	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅からお城が一直線に見わたせるのは他市にない重要なポイントなので、絶対に欠かせないと思ひます。</li> <li>・広い歩道を活用した、ヨーロッパの街路を参考にした、街づくり（例：ゆったりとしたオープンカフェ等）</li> </ul>
90	バス・タクシーは五十米道路の一方にかためたのが良いと思ひます。現在の状態ではめちゃくちゃです。オーストラリアへ3度行きましたが、国土の広さに差がありますからしかたないのですが、バスターミナルがステーションビルになっていますね。あれは理想ですけど。あのような駅前になれば良いと思ひます。
91	<p>駅前を回遊式庭園と城への眺望を第一に考慮し、もう一度お城を訪ねて見たいと思ひる真の21世紀に相応しい駅広の構築をお願いしたい。</p> <p>又50年、100年後に誰もが素晴らしい駅前だと言われる現市長の熱い思いが込められた駅前広場の整備をよろしく、又駅ビルが40数メートル南に移動の際、駅総合ターミナルビルの建設、JR～山電～バスの相互乗入可能にし利用客への利便性を図る・・・</p>
92	機能面では便利で安全、環境的には城への眺望の美しさ、緑の多い清潔感のある景観を整備することが重要であると思ひ
93	<ul style="list-style-type: none"> <li>①歩行者（市内の住民、観光客等を含め）が安全で安心して移動出来る仕組みを考える</li> <li>②それに加えて、交通機関を利用する人にとって、わかり易く、早く、行ける動線を考える</li> <li>③大手前通りの改造、改修も大事な要素で、歩道部分を大きく取って、観光来街者がゆっくりと散策しながらお城へと行き、帰って来れるような大変更を願っています。</li> </ul>
95	<p>姫路城の景観と都心部の最新建築（高層ビル）3つぐらいは必要。</p> <p>（姫路市には100mを超えるビルがない、貧相になる）中核都市にふさわしい街づくりが必要。</p>
96	城との調和、バッファゾーンであることを忘れないこと、品格あるまちづくりをすること、コンクリートジャングルの街は姫路には似合わない、歩行者優先のまち、人間性をとり戻せる街に、人はほとんどどこへ旅行に行っているのか考えてみてください、都会でしょうか、田舎でしょうか、古いものの中に新しさがあることをお忘れなく

姫路駅北駅前広場の整備について

問1: 駅前広場の整備を行う際に欠かせない重要な要素や考え方

No.	ご意見
97	<p>一番大切な事、この事を間違えると町は死んでしまいます。→ 歩いて楽しい町づくりとして駅前にバス・タクシーetcが優先して玄関口にあると交通には便利だ けど人は歩かず味けない町になってしまう。乗り場は一ヶ所にまとめて少し離れて場所を区画す る。一等地にバス・タクシー停留は無駄、もったいない。 城下町の再現ゾーンを作る</p>
98	<p>利便性、日常の円滑な通行</p>
99	<p>あまり意気がらずに普通に見て通れるスペースがあればよろしい。例：現存する駅北のまちの中 にきれいな所もあるが、逆に朝日橋・地下道がある。戦後60年今だに狭く暗く傾斜した危険なと ころを乗車利用する市民も多いのである。よくする所と、とり残された所とのキャップを事前に しっかりと検討することが今与えられた近代の行政の責務とセンスだと強く思う。</p>
100	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央コンコースを出た瞬間の姫路城のインパクト</li> <li>・電車、バス、タクシーなどへのスムーズでわかりやすい乗り換え</li> <li>・お年寄りや大きな荷物を持った旅行者が、やたらと歩かされる事のないシンプルな動線と、直 感的でわかりやすいレイアウト（あくまでサイン類は補助）</li> </ul>
101	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来街者にとってやさしい、わかりやすい、また訪れたいくなる街</li> <li>・中央コンコースを出たら姫路城が見えるのは必須</li> <li>・バス、タクシー鉄道等の乗り換えが出来るだけ近くかつスムーズに行えること（毎日の通勤通 学の人や観光客の利便性を考えるとそう思います）</li> </ul>
102	<p>姫路城を中心にした観光都市にふさわしいイメージのある広場</p>
103	<p>高齢化を迎える今、最も重要なことは安全安心であり、利便性向上、バリアフリーの充実が基本 であり、歩行者が大半である駅前は、安全で安心な歩行者空間の創出が最も重要な要素と考 える。</p>
104	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通結節点機能の向上（高齢化社会における核として、公共交通のネットワークの拠点となる よう鉄道、バス等の利便性、安全性、快適性等の向上が一番重要）</li> <li>・お城への玄関としての眺望の確保は、大手前通りを軸とする部分については配慮すべき。</li> </ul>
105	<p>鳥や昆虫などが集まってくるような手入れされすぎでない環境。昆虫のかくれ家になる落ち葉 などもきれいに集めすぎず適度に残す。</p>
106	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりやすい（市民にも、市外の人にも）まちづくり；構造</li> <li>・今までのように、駅からお城が見える</li> <li>・タクシーの処理（現在駐車が見苦しいから）</li> <li>・良い自然環境</li> </ul>

姫路駅北駅前広場の整備について  
問2:どんな雰囲気の広場にすべきか

No.	ご意見
1	花と緑の公園 日本中どこに行っても駅前広場が公園になっているところはどこにもない。 日本でただ一つの駅前公園広場は無理でしょうかね。
2	街頭演説が聞ける駅前広場。(言論の自由がない街は民主主義が育たない) 20世紀末に流行したサンクンガーデン等いららないかも。 駅前に「緑地」はいらない。緑と木は、城内の公園に行けば良い。
3	観光客が増えるプラン造り。
4	姫路の今後100年の顔として、はずかしくない広場 おもてなし感覚の感じられる。
5	憩いの場
7	姫路らしい歴史と文化を感じさせられる広場
8	他都市にはない姫路らしい個性的な広場
9	にぎわい
10	姫路らしい、和風
11	姫路らしい、和風 中央部車のおりががないのであれば、ゆっくり過せる場所も用意してみてもと思う。 素通りするだけの広場ではつまらない。
12	来てよかった又行きたい魅力ある心のかよった町
13	姫路城に相對する姫路駅前広場 機能性、利便性、誘導性、滞在性 欲ばりですが色々と知恵を結集して下さい
14	お城から駅までをもう一度考え直してはどうか、西行の2号線までも広場にする、車の乗り入れ は見直す
16	市民と観光客が集うコミュニティー
17	未来志向型 5年、10年、50年後から現在をみなさい 下から目線で物事を考えて欲しい
18	人が自然に集まる空間にすべきだと思います。気軽るに立ち寄り、みんなが楽しめる広場にすべ き。心の底から落ち着けるような広場にすべき。
19	地元の人間は感じていないが、城があつての姫路であり、どこに行っても城を感じる店、道路に すれば良い。
20	観光は城周辺 和風、駅周辺は市民のため洋風
21	和風
22	姫路の玄関口として、どこの都市でもある広場ではなしに、姫路らしい広場にすべきと考える。 (城下町のイメージ)
24	姫路らしい雰囲気の十分に出た広場、姫路の看板となる場
25	憩い、もてなし 第2にこちらを重視すると良いと思う。 姫路らしい 姫路にしかない建物造り、姫路にしかない出店を行うと良いと思う。
26	うるおい
27	風格、江戸情緒、映画ロケのできる場所
28	にぎわい、うるおい、憩い
29	城と駅の間を観光客を含め、人々が歩くことを楽しめる通りにする。景観に配慮する。(特に看 板等の規制を厳しくする)
30	全体としては近代的洋風の雰囲気が今後は好まれるのでは。 その中に部分的に和風もあると一層良いのでは。
32	姫路らしい陽気な雰囲気。 誰でも来やすく、もう1度来たいと思ってもらえるまち。体の不自由な人のために段差を少なく する。城に行くまでの道でも満足してもらえる。大手前通りに動く歩道を作る。
33	にぎわい、うるおい、姫路らしい
34	城と調和、他所にない、姫路らしい
35	うるおいとにぎわいが必要だと思います。そのためには人が関われる仕かけがあればよい。
36	にわ
37	安らぎと賑いの共存
38	観光客にも配慮した来訪者向け、普段利用している人々が使いやすい住民向けといった2つの側 面をもった広場にすべきと思います。
39	観光地らしさ
40	ずっと居たくなるような、くつろげる広場
41	にぎわいの中にも潤いが必要
42	おちついた、にぎやかさ=うるさは排除 京都駅周辺の的なのは×
43	あくまでも外見は姫路らしい和風。内側は現代風の利便性のあるもの。姫路の顔は(世界へ発進 する)城下町です。
44	にぎわい、ワクワク・ドキドキ + なつかしさ = 変わらないものがあること

姫路駅北駅前広場の整備について  
問2: どんな雰囲気広場にすべきか

No.	ご意見
46	もてなし 人と車とは立体交差にする
47	400年(大手前通) みゆき通りは統一化、駅まで城までが暗いよー。
48	・「城下町」や「秋祭り」を感じることが出来つつ、モダン性(安っぽくなく、100年経ってもおしゃれな)のある雰囲気～難しいですが知恵を出し合って。 ・姫路城の眺望を最大限に生かしたもの。(駅前からの眺めが一つの名スポット(神戸の夜景ぐらいの超有名なスポット)になるように。)
49	和風、姫路らしい、バランスのとれた町
50	にぎわいは必須。観光客を意識した和風の景色を広げて欲しい。 大手前通り真ん中をつらぬくおかげ横丁はおもしろい。
51	うるおい
52	和風、城下町への入口の雰囲気のただよう広場、松、柳の木を植える。
53	新しい交通機関を北方に導入する
54	イーグレに学生さんが作った駅のモデル案があったが、おとしよりや障がいのある方も気軽に利用できて休める広場を作る。(健常者も障がい者も同じ立場で)
56	日本人だけでなく外国からも映画のロケハンが訪れたいと思わせる広場 ハリボテでなく
57	人が集まる賑やかさが必要
58	おもてなし、エコ(グリーン)、日本らしさ(お城、城壁、カワラ)、400年の歴史、古い街並みの再現、門司駅前広場など歩行者が自由に歩ける大きな広場
59	姫路らしい、にぎわい、もてなしの順の広場
60	1日中すごせる空間
61	中心市街地を人が住まう場所にすべき 住んでいる人、生活者がいるから歩いて楽しい駅前になるのではないかな
62	城、広場、大手前通りの一体感
63	姫路らしい
64	清潔感のあるにぎわいのある広場
65	洗練された新しさから伝統を示す気分を表現できると良いと思う。
66	姫路らしい雰囲気を感じられる空間を持った広場であればと思う。新駅が南に下がり、城がより遠くになり、見えにくくなるため、駅に降りたら姫路と感知される駅前広場であればと思う。同時に座って休め、周辺をながめられる、ながめてみようと思う空間ができれば良いと思う。
67	城と調和した街づくり、テーマパーク(江戸時代)のように街をつくってもいいと思う。
68	姫路城をイメージした広場 ①姫路城及び姫路市の観光を大きく掲示する ②姫路城と姫路駅周辺の連携を上手に利用する
69	・にぎわい、楽しい、緑化(エコ)、イベント(大道芸等に解放) ・駅周辺の商業施設に来られた方が休み、くつろぎ(スペース)、楽める所で観光名所となれば最高ですね。 ・お城を意識しすぎない(デザイン面で)、姫路にお城は一つで良い。
70	子どもから、おとしよりまで、人それぞれに思い思いにすごせる、洗練され、あたたかみのあるまち
71	にぎわい、姫路らしさ
72	もてなし、和風
73	現在の駅ビルより大きな地下2B、地上10F位は必要じゃないかと思う
74	ソフト重視、優先、姫路の各スポット・イベント情報と接触できるような、たとえば、神戸のポーアイのような不便なところでも、サザンオールスターズのコンサートにはほとんど歩いて行く人が7万人も集まるのは何故か原点に立ち返って考えるべきだと思います。
75	驚き、感動
76	・姫路市へお越しのお客様は必ずしも姫路城を見たい訳でも無い ・姫路城を押し付け過ぎるのは逆効果 ・にぎやかで、おもてなしの気持ちを伝えることが重要
77	姫路オンリーワン
79	商環境、観光の拠点として、50～100年先を見すえた価値観を提案した広場としたい 長いスパンで考えた都市活性化の中心として、人が集まりやすいもてなし空間
80	姫路に住んでいる人、働いている人、観光客、全ての人が集まるにぎわいのある広場にしていきたい。空間のイメージは植物等を多く取り入れたものが良い。
82	交通結節点として機能的であるとともに、広場を利用する人が長く滞留したくなるような豊かな緑やいこいのスペースなどゆとりある空間も確保してほしい
83	姫路らしい、にぎわい、和モダン → 「すいすい、わくわく」
84	1. 城との調和を 2. サンクン・・・憩いと潤いを 3. 駅ビル、地下街等・・・賑わい、楽しみ
85	県外や外国からの観光客以上に、地元市民が利用する駅前広場を目指すべきである

姫路駅北駅前広場の整備について  
問2: どんな雰囲気広場にすべきか

No.	ご意見
86	未来を感じさせるような最先端な街づくりが必要です。現在の姫路市民は、生活用品は車で行く郊外へ、欲しい物がある時はより華やかな神戸や大阪に行く人が多いと思います。街の活性化には若者に「行きたい」と思わせる魅力が必要になるかと考えます。自然との調和などに関しても、姫路にはすぐまわりを見まわせば本物の自然がありますので、逆に無機質な未来的な街になればいいのではないのでしょうか。
87	・市民、観光客、自転車、バス・タクシー、徒歩、緑中心 Pはいらない、新規の商業ビルいらない（既存が落ちるだけ） ・姫路から情報発信出来る（マスコミ、新聞、TV etcに取り上げてもらう） ・無理して人を集める駅前にしなくてよい（出来ない、金がかかるだけ） ・明るく安全には十分配慮
88	特に若い人が魅力を感じる広場
89	特定の層だけでなく、子供から高齢者、男も女も、外国人も旅行者も、障害者も、全てが集える空間づくり
90	静かでおちつきのある広場が良いと思います。
91	若者～中高年が集える賑わいと憩いのあるイベント空間を設け、そこで定期的イベント、各種パフォーマンス（含大道芸人等誘致）ステージを設け、老若男女が集える広場（駅ビル内）を必ず設けては・・・JRも収入増、市もうるおう・姫路駅に行けば色々な演奏パフォーマンス等々が見れるというイメージをうえ付ける
92	住みたい城下、にぎわう城下、行きたい城下をコンセプトとして、ハード面だけでなく、ソフト面でもやさしさ、もてなし、親切を実感できる雰囲気を創り出してほしいと思う。
93	勿論、賑わいのある広場、その中にうるおいや憩いがかもし出せる広場にしてほしい。その為には水は重要だと思いますし、低木も大事な要素だと思います。橋とか山は駅前には相応しくない。
95	観光地を強調しすぎない広場（アルタビジョンのような設置）
96	姫路城のある町として和風調の歴史観のあるもの、うるおいのある姫路らしい広場、できる限り自然に近づける、他都市から見学に来るような町になじんだ日本一の広場にすること、我々は日本人、日本の公園、日本の広場であってほしいです
97	もてなし、姫路らしい Welcome→姫路の特長を生かし活気（イベントetc）ある広場に
98	誰にでも便利、無駄のない
99	清潔でゴチャゴチャしない平穏な環境整備をする。事件・事故に繋がるような器材施設不用・死角を発生させない。だだびろいスペースでも困る。適度な趣をもった配分を考える。
100	自己主張し過ぎない広場にすべき デザインや修景ばかりに力が入っていると結局、作り手は作品に満足しても使い勝手の悪いモノになってしまう
101	駅を出た瞬間から「姫路に来たなー」「姫路に帰って来たなー」と思える雰囲気がほしい。表現の仕方はいろいろあると思いますが、出来ればあまり懲りすぎに、シンプルにさりげなく姫路らしさを醸し出せれば・・・と思います。（今風をベースに）
102	姫路らしい 大手前通りの中央分離帯を公園にし、姫路駅からお城を見ながら公園内歩道を徒歩あるいは人力車やかごに乗って行けるようにする。
103	姫路らしい親しみのもてる憩いの場が望ましい。 又、駅前の利点を活かした、人と人が交じり合い、あえる賑わいのある広場
104	・まず玄関口としてのわかりやすさ。お城へはもちろん、各商店街も含め広場におり立った人がどこに何があるか、どこから行けるか等困らないようにしてほしい。当然、公共交通の乗りかえも便利にわかりやすく。 ・お城が見える場所も必要。 ・にぎわい、憩い、もてなしといったことも重要だが、駅前広場だけでなく周辺も含め考えるべき。当然民間施設も対象に。
105	自然を残すことで何も考えなくても子供が自然を勉強できるような広場
106	・にぎわい・清潔・和洋折衷・くつろげる・ポーッとできる



姫路駅北駅前広場の整備について  
自由意見

No.	ご意見
1	姫路駅からお城に向かって空中回廊(おしゃれな高架橋)を造り、お城を眺めながらお城へ行く。 中央分離帯に柱を立てて巾5~7mの歩道橋をつくる。途中に階段を設置しどこからでも昇り降りできるよう
2	①スライド上映のとき、手話通訳者に光スポットをあてないと見えない。手話通訳者の立ち位置が悪い。見えない。 ②パネリストプロフィールに高校名など不必要 Professional専門家(ハイレベルな)を集めて案をねってほしい。 市民の声というのも大切だが、それよりも、思い切ってハイレベルな専門家(外国人を含む)を集めて街づく
6	歩車分離かつ車両の交差交通は避けたい。(悪い例:加古川駅南交番南東の交差点) 駅前広場だけでなく、広場をいかすための整備。
7	ぜひ市長は市民の声を本当に聞いて欲しいと思います。
9	市民にとっても市外の人にとっても交通結節点として機能的で便利な駅前広場になることを期待しております
11	駅→大手前通り→姫路城 これはこれからははずせない事
12	住民一人ひとりが参加必要、皆で考える
13	色々と欲ばりをしないで城を主役に、広場はシンプルに親しみのある空間の形成作りを期待しています。
14	多くの世界の都市を参考にして考えて欲しい、交通体系も組み入れた新しい駅前をつくって欲しい、高架下を活用すれば駅ビルは要らない
17	大手前通り全面改修 予算がいくらかかってもいいから、一度白紙状態にしてはどうか？
18	ソーラーシステムを活用して、環境に配慮した最先端なものに重点を置くことを期待します。姫路ブランドを築く。独創性を重んじる。
19	お城の廻りに城下町らしい町を再現し、観光客を誘い、1日では観光できない程の施設を作るべきである、昔の町並みを作る。
22	駅前広場だけでなく、コアゾーン及びイベントゾーンの整備を早急に進めると共に都市間競争に勝てる街造りが必要。 行政にも街づくりには限度がある。現在の経済情勢は厳しいが民間活力の導入が必要と考える。
25	次回またこのようなフォーラムが行われる際には案内の方をぜひ送って頂ければと思います。
26	1. 姫路城を一周するミニバスは路線バスと同じく停留所の案内しかない。函館の市電の案内書付切符が親切。また各停留所から行ける施設の案内パンフレットも車内にない。テープによる案内、親切なパンフレットが是非必要。 2. 観光案内所は現在駅、ナビポート、街の駅他2か所ある。これを統一すべきである。その際、万国共通のi(アルファベットのアイの文字)を大きく表示すれば外国人にも親切。案内所はJRからの人々、大手前駐車場の2面性で整備する。駅の案内所の案内人(日本語担当の人)はおもてなしの心が感じられない。極めて
27	東京or大阪から新幹線で姫路に降り立った旅行者(外国人含む)の視点をとり入れた街づくりを期待します。また、総花的にならないようお願いします。
29	今までと異なる街並にするため思いきった変化を
30	駅周辺に憩いのできる中or小程度のタワーがあると姫路駅近くで眺望でもって姫路全体を目で把握できる場もあって良いのでは。 地上部の展開と共に地下街の拡大と人が集まる店の工夫。 駅南地域も含めた総合的に計画展開が必要。 街の展開も手柄山姫路港を含めて(将来でも良いが)考想をたてることを。
31	南北の渋滞をなくしてバスなどで移動しやすくする
32	駅前を歩いていると、若者があまり多くないことに気付いた。 今の駅前は若者が寄れる店が少ない。 駅のホームにあるような休憩所を作ってほしい。 路上でのタバコを完全になくしてほしい。 みゆき通りでの自転車危ない。オミジの活性化。
34	交通機能偏重にならない駅前広場に 制約条件にとらわれすぎず、フレキシブルに市民の意見を取り入れて欲しい
35	CASTYの事業は広いのでお年寄りから子どもまでアクセスしやすい工夫が必要だと思います。 商店街を南北に通したらどうですか？ CASTYの土地に市民農園はどうですか。駅広には市民花壇はどうですか。
36	姫路らしさとして、城だけでなく、地方都市特有の生活感のある都心があると思います。 これまでの都市の文脈を大切に、新しいもの派手なものにとられない姫路らしい駅になってほしい
41	駅前広場は観光客のためのものではない、市民が日常親しく使うものである。
43	超現代的、未来的なものは駅の南の方がよい。
44	いい(優秀な) コーディネーターかプロデューサーがいる。
45	100年後プロ集団の管理する街づくり、永続性のある職人(仕事)の育成 駅近くには、市民病院、大学、ホール(文化面強化) せっかく高架後のまちづくりなのに、なぜ、南北をとおしての計画になっていないのか？
46	パチンコ、BK、ドラッグストアetc移設する 飲食店も品の有るものに統一する、看板、ネオンは規制する

姫路駅北駅前広場の整備について  
自由意見

No.	ご意見
47	市民1人1人が観光客を主に考えること でなければ発展はない
48	(1)大手前通り銀杏等の並木を除くことでムクドリ被害を廃し駅方面から城の眺望を良くし、すっきりさせる。環境に配慮し伐採ではなく移植。山裾の道路公園学校等、ムクドリが安心して住める所への移植がベスト。移植先でも元大手前通りの銀杏などと地域のシンボルとなる。 (2)鳥居氏のお陰横丁構想は特別史跡内よりも既存商店街でこそ実現すべき。既存商店街活性化のための非常にユニークな案だと思う。
50	駅前だけでなく、お城へのつながりで観光客に喜ばれる(楽しんでもらえる)まちづくりが必要では。米谷氏の話の中にあつた大手前通りの真ん中を人の通路にし、両側に公共交通のみを通す案、すばらしいと思います。 姫路おでん、普及したいなら、本気で観光課が力を入れないと中途半端で終わってしまう様な気がします。
52	中途半端にならないように。際立った特徴をもたせる。(例:長野駅舎)
53	今回の場所のつくり方にまちがいがある。関係者はうしろでよいのでは。
54	何十年たつてもよそからきた人からも、市民の人もいい駅やといわれる様な駅を作してほしい。案外、鉄道ファンの人に意見を聞いたらいろんな意見が出てくると思います。
56	山陽電鉄の高架橋脚を残しモニュメント化して、それを取り込んだ広場は出来ぬか
57	山陽、JR、交通機能の相互接続が便利な広場 神姫バスも含め
58	世界遺産姫路城が姫路のオリジナリティであり、世界の玄関としてふさわしい駅前広場の整理が必要
59	フォーラムの2時間は短いと思います。休憩を入れて3~4時間はいかがですか。
61	・観光を狙うなら狙うで、もっと徹底すべき ・歩行者優先の大手前通は生活者には優しい選択なのか、自家用車をこの街で排除するのはいかなものか、(家族が一緒の場合)高齢者、障害者は車の方が便利 ・18才、22才まで育てた若者が出ていかなるをえない街になっている、地元で働ける雇用の場の創出が必
62	楽しく歩ける町
64	お城までの道のりを考えて整備することが広場よりも重要だと考える。
65	①特に、食事できる場所の充実、安全にウォーキングできる道路(徒歩の人を中心に) ②商店街、住宅地、産業地(特に、これからの日本、姫路、世界に必要な新しいインテリジェントな知的人材集積型の環境を益々整備、保存していくことに心掛けること)の間の人の流れをスムーズにする交通網を目指してほしい。 ③市内の移動やバスの充実と運賃の低価格化(一律220円/回など) ④各自治会を巻き込んだいろいろな活動への協力と支援を考えてもらいたい。 ⑤また、市街地以外にも昔からお寺の開放(集まりやすい部屋を寺の中につくるのもいいのでは)。地域住民の活性化も住民参加に必要。
66	大手前通りの建物について、お城の景観にふさわしい雰囲気を持っていくべきではないかと思う。建物色、高さ、特に看板については考え直してみないといけなと思う。駅に降りて、お城の方を見たときに余りにも魅力のないものが多いので、お城や緑の空間などに合うように工夫してはどうかと思う。
68	姫路駅⇄姫路城 のイメージを強くする。
70	アンケート用紙は両面印刷の方が紙のムダがなくなります。
72	兎に角第一印象が大事、他府県、外国の観光客(所要も)先ず笑顔と誠意ある態度で、観光案内所には絶対無愛想なおばちゃんは置かぬように これだけはリピーター獲得の必須条件、不親切なおばはんは姫路の恥 おもてなしの心で先ずは観光案内所から
73	①駅から北側観光都市 ②駅から南側高層ビルなど最新建築 ③南北の大手前通りと南大路の車道(片側3車線)
74	先に職業的専門家の意見でシーズとして話を進めていくのではなく、住民や観光客からアンケート等でそのニーズを把握していくのが先ではないかと思っています。
75	市長の発言趣旨には賛成する部分は多い。大胆さと多少の配慮が必要なのだと思います。折衷案は最もダメなことです。
80	駅前広場だけでなく、全体で考えていただきたい 背のびしない身の丈にあつた開発を ほこれる美しいものを
82	福島先生の話されたエリアマネジメントの考え方を興味深く拝聴しました。キャスト21の計画は需給のバランスや機能性の確保が課題となると考えられ、こうした手法の導入が重要と思います。既存の大手前通りや御幸通りの再開発もあわせ、素晴らしいまちづくりができることを期待します。
83	いろいろな提案があるようですが「公園」ではなく「駅前広場(交通結節点)」であること原点に。 石材の活用など市民の誇りである姫路城のイメージに通じる工夫を。
84	まず姫路駅の利便性を(優れたデザインは機能としても優れていて初めて良いものである) 駅広だけでなく駅、駅ビル、大手前通り、城を含めた総合的な景観形成が重要
85	銀の馬車道の再開発にも今まで以上の力添えをお願いします 郊外へ目を向けないと宿泊型の観光都市は無理だと思います

姫路駅北駅前広場の整備について  
自由意見

No.	ご意見
86	姫路駅周辺に関しては近代化を目指し人や経済の中心を目指せば良いと思います。逆に姫路城周辺は、姫路古来の良き伝統や地場を活かした街づくりが必要です。できるかぎり姫路の産業、資材をつかってつくりあげるべきだと思います。「姫路らしさ」「憩い」などをメインに考えると体裁はいいですが、若者は神戸、大阪の都市へ出ていくと思います。やはり駅前には現代的な機能が必要です。
87	・中味の濃い2Hでした。特に外から見た市民目線のパネリストの方々、真剣に聞きました ・今後この計画、進行の市民に対する情報公開(姫路は少ない) ・他都市でやっているバク大な金の箱物中心にしない
88	大手前通りも含めた歩行者優先の整備
89	・売らんかなの商業ベースが多すぎないこと ・場合により、静かな憩える場所も必要ではないかと思ひます。 ・市民の声を十分に聞いて下さい。 ・旧モノレールの撤去をしていただかないとどうにもならない。ぶさいくだ。
90	駅南に市民病院が出来たら良いのになあ〜と思います。
91	・まちづくりフォーラムの中で、崎谷様が云っておられましたがJRコンコース案内書に絵ハガキが発売されていない等の指摘がありました(同時に接客面も含んでいるのでは・・・) ・今後21世紀を目指す姫路市としては、官民一体となり共有化を図り他の自治体の模範との自覚に立って取り組んで欲しい。又市職員の官の意識が強く、特に窓口職員(含観光窓口)の接客対応の向上に向けて研修を図って頂きたい。
92	市民が主体的積極的にまちづくりに参加するという理想はよく解るが、具体的な実践を展開する仕組みを築いていくのが難しい。市の都心部まちづくり案を叩き台として幅広い意見を集約してディスクロージャーし
93	4月から市営バスの操作場がなくなると聞いていますが、跡地利用も十分に考えて頂き、中心市街地(地下街、商店街)の入り口に相応しい空間利用、又は、ビルの建替えも含め、新しい発想で検討をお願いいたします。駅前広場が完成すると少なくとも50年間は触れません。
94	姫路の地名は姫が通る路(みち)と表し、良い言葉の余韻がある反面、海岸沿いで盛大な秋祭り及び播州弁等の影響で気性が激しく品位面が乏しい印象を持っている人が一部いると思う。今回の高架後の都心部まちづくりで、一部の悪いイメージを払拭出来るように願いを込めて考案を記入いたします。記 ①中央コンコースに待ち合わせ場所のシンボルを2ヶ所設置 1)中央通路北出口(新観光案内所東側)付近に、世界遺産姫路城に因み、定時刻に白鷺が現れ羽を広げて舞い踊るカラクリ時計を設置 2)中央通路南出口付近(新幹線側)に、遠方からのお客様の心を癒すのと、イベント場所を兼ねた音(メロディ)の広場を設ける。6~9月は姫路の名産品明珍火箸の風鈴の音色、他は近郊の童謡の町たつの市に因み、季節に応じた童謡のメロディを流す。又門松、おひなさま、こいのぼり、七夕等を飾りお客様を迎える。 ②たつの市(名産 そ〜めん、しょう油と男はつらいよロケ地、童謡の里)とタイアップをして観光客の増加を企てる。(天下の名城と小京都たつのめぐりバスツアー等半日を姫路城残り半日をたつの巡りで可能)、又JRでは主要駅に姫路とたつの観光ポスター掲示及び新たに姫路・本龍野にミニ周遊券を設ける。 ③新駅ビルの西側建屋が城と向き合う場合は、駅ビル中層階部分に城と日本の道百選大手前通りを望む展望広場をガラス越しに設ける。
95	都心部は近代的にしてほしい 姫路城の景観も視野に入れ高層建築の調和
96	城から学びとらねばならないと思います。地元を知らないと本質は見えてこないとも思ひます。即ち他の都市を参考程度にするのは良いが同じように考えてはいけなひ。姫路独特の都市づくりが望まれます。「車は迂回すべし」との考えのもと、駅北広場と大手前通りから車を遠ざけるべきだと考えます。コンクリートが町を人をこわしていることを忘れないでいただきたい。
97	人が生活しやすい町づくり、衣食住、それにともなうこまごました備品etcすぐ買える様な便利な館を誘致してほしい。Ex:Loft、東急ハンズ、ビッグカメラ、黒門市場
98	通勤、通学で利用する人は毎日利用する。そのような大多数の利用が遠回りや上下移動の少ない不便を強ひない広場にしてもらいたい
99	都心にする部外者の見方とその中に住む者のキャップをどうするのか。人が多く往来する時はその人間がどこから何を使って乗ってきたのか、自分できた者は歩いたのか、自動車、自転車、バイク、電車、バスなどできたのか、その比を調べて市街地に不法駐輪等させないように行政・企業・商店等が協力して来た人の為に安全で安心できるスペースを確保努力することが活性化の原点と考える。
100	大手前通りを歩行者空間にしたら、みゆき通りや小溝筋は人が減ってつぶれる・・・そんなことになると困るなあ
101	過度に美しさや派手さを求めないでほしい。 最も重要なのは機能性であり、この部分はしっかりと確保した上で将来に渡って愛される、飽きのこないデザインで機能美を追求してもらえば良い。
103	公共交通機関の利用率の向上や、高齢化社会を考えると、観光目的のもてなしや景観重視の前に、まず、利便性向上が第1優先と思ひます。 市外利用者、観光者の視点も大切ですが、日々利用している市民の声が最も重要であると思ひます。

姫路駅北駅前広場の整備について  
自由意見

No.	ご意見
104	<ul style="list-style-type: none"><li>・大きな期待が駅前広場によせられているが、全てかなえることは出来ない。</li><li>・交通機能をまず第一に考えるべき。それを入れない、制限するのであれば、周辺(コアゾーン、高架下等)も含めて考える必要があるのでは。</li><li>・既存の地下街を残すのが良いのかも含め、長期的な視点で計画してほしい。</li></ul>
105	最近の公園はどこも整備されすぎ、緑があっても本当の生命を感じることができない。例えば、蝶の食草を植え、近くの蝶をよびよせてみる等、やりかたはいろいろあると思う。
106	今後もフォーラムがあれば進んで参加したい。一市民として関心がとてもあります。